

今必要なのは人と少人数学級

市教委に教育予算要望

越教組ニュース

越谷市教職員組合
ホームページ



十一月二十九日(月)、越教組は市教委と教育予算に関する話し合いを持ちました。今年度は、少人数学級の先行、未配置未補充、特別支援教室の設置等、職場アンケートをもとに現場の声を届けました。

(組)越谷市でも二十五人の運用を

(市教委) 来年度小四で35人学級を旨の通知が県からあった。越谷市でも、実施していく方向で検討している。但し、従来の教科指導充実加配を活用して実施となるため、該当校では学級増になる分、教科指導充実加配を少人数指導に充てることができない。該当校でなければ、教科指導充実加配をそのまま少人数指導に充てることできる。

(組)行事の見直しは方向性を

(組合) 働き方改革の点から市内陸上大会の見直しを。
(市教委) コロナ対応を踏まえ、来年度の実施に向け、小体連に運営・内容等の見直しの検討を依頼している。



(組)特別支援学級を全校に

(組合) 中学校だが、特別支援的に対応問題が多くなっている。専門的な知見も必要だし、小学校段階で専門的なアプローチがあれば違っていたのではないかと思われる生徒もいる。特別支援学級の全校配置が必要だ。
(市教委) 全校に特別支援学級の設置をという思いは、市教委も同じ。来年度は、北越谷小・花田小・千間台中に設置予定。小学校29校(合併のため1校減)中27校に、中学校は15校中11校になる。できるだけ早く全校設置を実現したい。

(組)人を確保できる財政措置を

(市教委) 代員が複数来ていない学校には、市内で会計年度職員として働いていた方をお願いして学校現場に入ってもらった。また代員の方が見つ

(組)支援員の拡充・継続を

(市教委) 特別教育支援員の配置は、現在64名(9月補正後)。今後も予算の拡充を含め、特別教育支援員等の配置に努める。
(組合) 新市長は教育を重点にしている。大幅な増員をお願いしたい。自分の学級にも特別教育支援員に来てもらっているが、支援員の方も学級の困難さに驚いていた。ぜひとも早急に特別支援学級を全校に設置してほしい。
SSSで現場は非常に助



(組)情報機器を使いやすく

(組合) 使用状況は、報告せずともセンサーで把握できるのではないかと。
(市教委) タブレットに電源が入っている間は稼働中となり、授業での使用かどうかわからない。ただ、授業ごとの報告でなく、一日に何時間使用したかなど簡単にしていきたい。
(組合) 学校系と校内系のファイルのやり取りが面倒。もっと簡単にならないのか。
(市教委) 個人情報流出の危険性があり、そこは我慢してもらいたい。
(組合) 机の上のパソコンのネットのつながりがあまりに悪い。
(市教委) 配線は学校系でも校内系でも同じものを使

この記事は、市教委も確認したのものになっています。